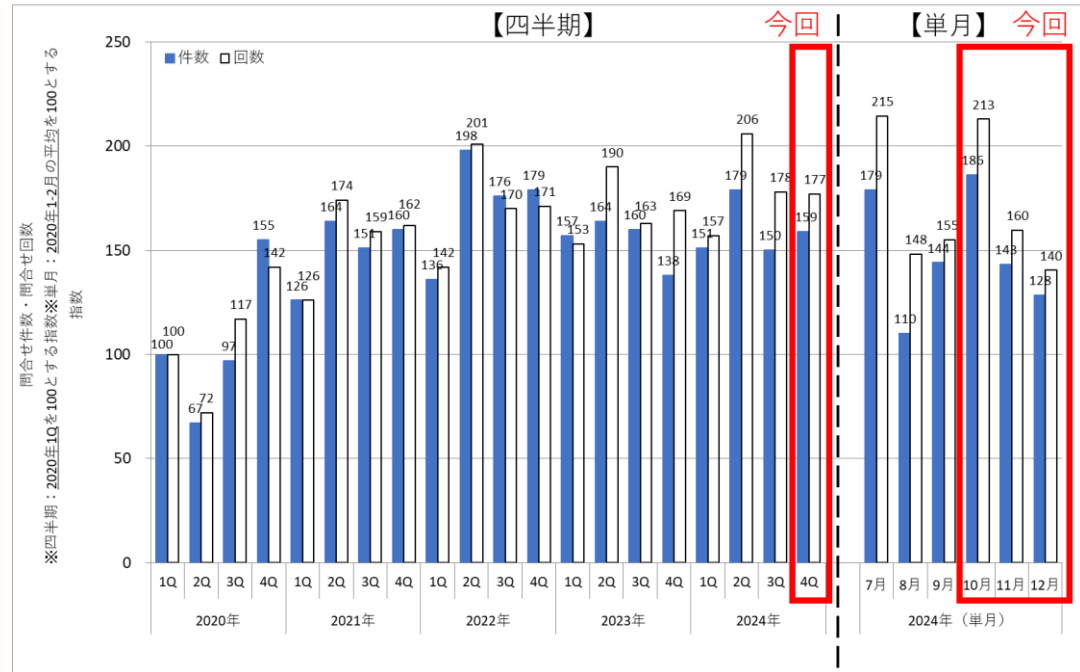


鑑定問合せ件数の推移 (2024年第4四半期までの件数を集計)

大和不動産鑑定株式会社 リサーチ&マーケティング部
2025年1月9日

不動産取引市場の先行指標(鑑定問合せ件数・回数の推移)

- 例年2Qと4Qは営業日数の関係もあり、前期と比較して件数は増加する傾向にある
- 2022年以降は、件数が2020年1Qの概ね1.5～1.8倍で推移
- 2022年はコロナの反動で件数が増えたが、2023年からは通常の水準に戻りつつある
- 2024年4Qの件数・回数は前年同期を上回り、前月から横ばい傾向となっているが、12月の回数は前年同期を下回る



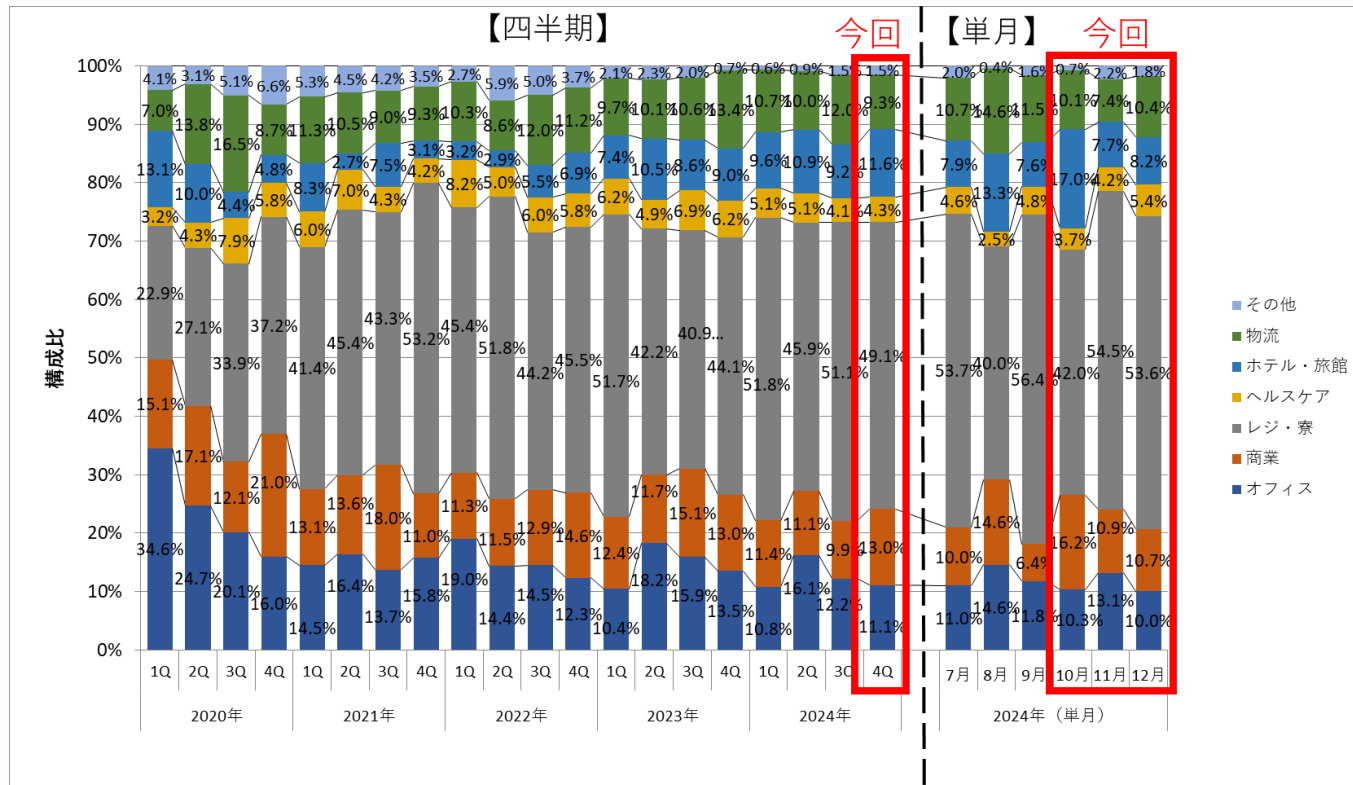
※例えば、1回に3物件の問合せを頂いた場合、件数は3件、回数は1回と計上。
※件数は、同一と考えられる物件が複数あった場合は1物件として集計。

(出所)大和不動産鑑定株式会社作成

アセットタイプ別比率の推移

2024年3Qとの比較では、商業とホテルが増加

2023年との比較では、レジとホテル増加



(出所)大和不動産鑑定株式会社作成